



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



第22回 牛乳紙パックで
『遊ぶ学ぶ』
コンクール2022
作品大募集!

応募締切
2022年10月7日(金)
(必着)

ぎゅうにゅう かみ
牛乳紙パックで

ちきゅうに やさしい こうさく
工作しよう!!

牛乳紙パックは水に強く、軽いリサイクル可能な高機能素材です。
工作を通じて環境問題やエコな暮らしについて考えてみよう!

2021
最優秀賞

牛乳パック
スケートボード
岐阜県 小学6年生の作品



優秀賞

コロナぶくめつ!
アマビエ様
神奈川県 小学5年生の作品



優秀賞

エコ将棋セット
兵庫県 小学4年生の作品



日本乳業
協会賞

ぎふのオオサンショウウオ
岐阜県 小学1年生の作品



全国
牛乳パックの
再利用を考える
連絡会賞

緑の広場に建つ
ピサの斜塔
大阪府 小学4年生の作品



全国小中学校
環境教育
研究会賞

ルリビタキ
大阪府 小学校6年生の作品



全国牛乳容器
環境協議会賞

牛にゅうパックで作ったひまわり
福岡県 小学2年生の作品



自由な発想で工作して写真と感想文を送ろう!

募集対象 全国の小学生1年生～6年生

募集期間 2022年9月1日(木)～10月7日(金) (必着)
応募先 〒114-0001
東京都北区東十条3-10-36 (図書印刷株式会社内)
「牛乳紙パックで『遊ぶ学ぶ』コンクール」事務局

主催: 「牛乳紙パックで『遊ぶ学ぶ』コンクール」実行委員会
後援: 文部科学省、農林水産省、環境省、公益財団法人日本環境協会、
全国連合小学校長会、東京都公立小学校長会、
全国小中学校環境教育研究会、
全国牛乳パックの再利用を考える連絡会、株式会社教育新聞社
協賛: 全国牛乳容器環境協議会、一般社団法人日本乳業協会

応募者全員に 参加記念品プレゼント

2022年のポスター・応募要領・応募用紙をダウンロードできます
※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、審査方法および表彰式等が変更になる場合がございます。
最新情報は、下記アドレスからご確認ください。

<http://www.packun.jp/oubo22>

牛乳パックと環境についての小学中高学年向けサイトはこちら
<http://www.packun.jp/>
遊ぶ学ぶコンクールのこれまで
の入賞作品もご覧になれます。



お問合せ先 「牛乳紙パックで『遊ぶ学ぶ』コンクール」事務局
TEL:03-6457-5090 FAX:03-6457-5544
受付時間 10:00～17:00 土・日・祝日を除く



1. 募集対象

全国の小学生 1 年生～ 6 年生

2. 募集内容

牛乳紙バック工作

牛乳、果汁飲料、清涼飲料などの使用済み紙バックを利用して制作した工作。右ページの「審査基準」を参照してください。

《工作の決まり》

- ①制作機会や制作場所は問いません。
- ②実用品、遊具、装飾品を問いません。
- ③応募作品の大きさは、「たて」「よこ」「たかさ」3 辺の合計が 160 cm の箱に入る大きさです。広がったり伸びたりする場合でもその箱に入れば OK です。
- ④応募数は制作者 1 人につき 1 作品。
グループで応募する場合は 1 グループ 1 作品。

《応募の決まり》

応募は、専用応募用紙に工作（作品）の写真を貼ってください。
実物は送らないでください。

専用応募用紙

応募票

■ 専用応募用紙

「専用応募用紙」に所定事項を記入し、「応募先」へ送ってください。

- ①作品の写真：13cm × 9cm 程度の大きさのものを貼り付けてください。
- ②工作をした感想：感想文または箇条書き。
《必須作文》・工夫したところ、むずかしかったところ・使った紙バックの数
どのように遊んだか、使ったか
《自由作文》・工作を通じてリサイクルや環境について考えたこと
・家庭でやっているエコなこと

■ 応募票

この応募要領に添付している応募票に所定事項をご記入ください。

作品 No. は 1 から順に連番でお書きください。応募用紙 1 枚に 20 作品まで記入できます。それより多くの作品を応募する場合は、お手数ですが必要枚数をコピーしてお使いください。作品数が 20 点以上の場合、2 枚目は 21 番から、3 枚目は 41 番からの連番となります。学年別・組別で応募表を分ける必要はありません。
専用応募用紙の右上に、該当する作品 No. をお書きください。

↓ <http://www.packun.jp/oubo22.html>



2022 年のポスター、応募要領、応募用紙、応募票をダウンロードできます。

3. 審査

◆審査基準

審査は、①「環境問題やエコの暮らしについて考えられているか」②「紙バックという素材の特性を活かしているか」③「想像力やオリジナル性を感じられるか」④「完成度が高い、作りが丁寧である」という 4 つのポイントで、作品と作文の両方を基に行われます。
工作コンクールではありますが、美術的に優れている＝受賞するというものではありません。パッケージに印刷されている色を利用したり、作品がリサイクルに出せる・何度も使用できる、または環境保全に関する主張がなされている、といった特長を持っている作品をお待ちしています。

◆一次審査 … 2022 年 10 月 13 日（木）予定

30 作品を選考します。

選出された作品の応募者には事務局よりご案内します。工作の実物を送っていただきますので、それまで作品を保管しておいてください。送付時の工作の破損・部品の脱落については、当コンクールでは責任をもてませんので、繊細すぎる作品や破損しやすい作品の制作には、十分ご注意ください。

◆本審査 …… 2022 年 11 月 8 日（火）予定

一次審査で選出された作品の実物を対象に選考します。

4. 審査結果の発表

本審査終了後速やかに、受賞者（応募票にご記入いただいた連絡先）に通知します。

5. 表彰

2022 年 12 月上旬 予定

上位 7 賞の受賞者に別途ご案内します。



牛乳紙パックでちきゅうにやさしい工作をしよう！！
自由な発想で工作して、写真と感想文を送ろう！

作品の大きさは？

「たて」「よこ」「たかさ」3 辺の合計が 160 cmの箱に入る大きさ。
広がったり伸びたりする場合でもその箱に入ればOKです。

写真を撮ろう

作品の写真を撮り（13cm×9cm 程度の大きさのもの）応募用紙に貼り付けてください。

応募しよう！



専用応募用紙に写真貼り、感想文をかいて、応募票と一緒に応募先へ送ろう。

全国の小学1年生～6年生から、紙パックで作った工作进行を募集します。牛乳、果汁飲料、清涼飲料などの紙パックを使って、おもちゃ、かざり、使えるもの(実用品)などを作ってください。

募集期間

2022年9月1日～10月7日（必着）

応募方法

応募要領にしたがって、専用応募用紙に作品の写真を貼り、感想文を書いて送ってください。

応募要領と応募票、専用応募用紙、ポスターは下のボタンをクリックしてプリントアウトしてください。

「牛乳紙パックで『遊ぶ学ぶ』コンクール」事務局

応募とお問合せ

〒114-0001 東京都北区東十条3-10-36（図書印刷株式会社内）

TEL. 03-6457-5090 FAX. 03-6457-5544

お問合せ受付時間

土・日・祝日を除く10：00～17：00

▶ 応募要領

▶ 専用応募用紙

▶ 応募票

▶ ポスター

▶ 昨年度優秀作品のご紹介

主催：「牛乳紙パックで『遊ぶ学ぶ』コンクール」実行委員会

後援：文部科学省、農林水産省、環境省、公益財団法人日本環境協会、全国連合小学校長会、東京都公立小学校長会、全国小中学校環境教育研究会、全国牛乳パックの再利用を考える連絡会、株式会社教育新聞社

協賛：全国牛乳容器環境協議会、一般社団法人日本乳業協会

《先生、保護者さまへ》

新型コロナウイルス感染症の影響により不透明な情勢が続く昨今、2001年より開催してまいりました本コンクールに関しましては、密にならずに開催出来るイベントとして、今年も開催する運びとなりました。



牛乳パックは、水に強くて軽いリサイクル可能な高機能素材です。地球環境を次世代へと引き継いでいくには、幼いころから地球のことを考えて行動する姿勢を養うことが大切ですが、子どもたちにとっては地球環境という漠然としたテーマでは、自ら課題を見つけ考えるといった取り組みは困難です。その点、日々の暮らしの身近にある牛乳・果汁飲料・清涼飲料などの紙パックは、地球環境について考える導入教材として最適です。

本コンクールを通じて造形活動の楽しさに触れ、さらに、『リサイクルのこと』『森と動植物』『森と人々のかかわり』『食と健康』『食品を届ける容器の役割』などに学びを広げていただき、未来を担う子どもたちの気付きや理解向上にご活用ください。



第22回牛乳紙パックで『遊ぶ学ぶ』コンクール2022【専用応募用紙】

A3

作品NO

応募票に記入された番号

学校名

年

作品名

なまえ

(グループ応募の場合は代表者)

1枚以上2枚まで！とれないように
しっかりと写真をはってください
(13cm×9cm以内)

文字が書ききれない場合はうらに書いてね！！

【必須作文】

- ・くふうしたところ・むずかしかったところ・使った紙パックの数
- ・どのようにあそんだか、つけたか

【自由作文】

- ・工作を通じてリサイクルや環境について考えたこと
- ・家でやっているエコなこと